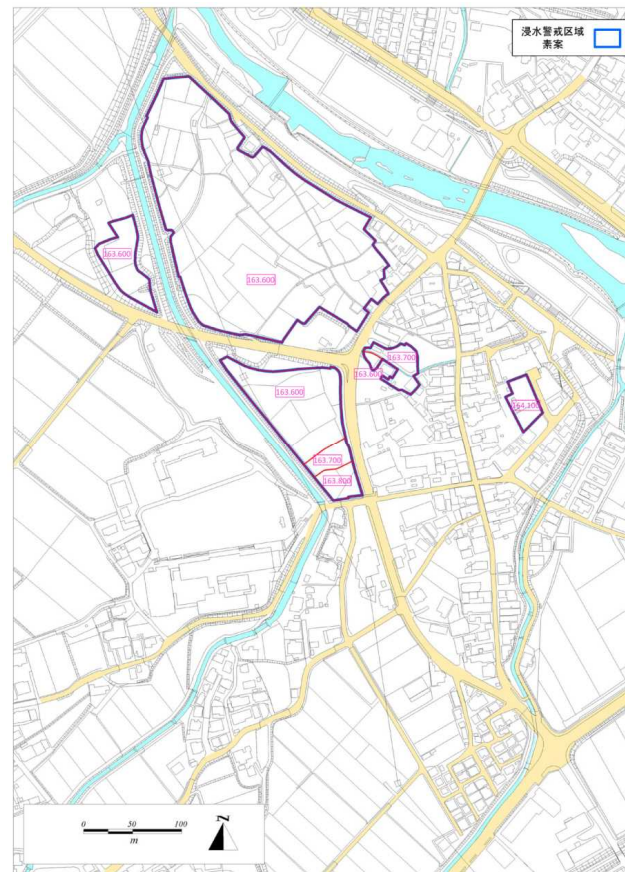


## 三本柳地区での取組経緯

平成27年度	
9月26日	■住民WG【水害履歴調査】 立命館大学と連携して、過去の水害の聞き取り調査を行った。
10月24日	■住民WG【出前講座】 水害リスクの周知、水害に強い地域づくりの取組について説明した。
3月15日	■住民WG【水害履歴調査結果報告】 立命館大学から、聞き取り結果と大学が独自に行ったアンケート結果の報告を行った。
平成28年度	
7月30日	■住民WG【図上訓練】 地域の危険箇所等の情報を整理した。
10月22日	■住民WG【まちあるき】 現地を歩いて、危険箇所等について確認した。
1月～2月	■避難に対する意識調査(アンケート) 避難計画を検討するにあたり、住民の現在の意識を確認した。
平成29年度	
4月21日	■住民WG【タイムラインの検討】 大雨時のタイムラインの検討を行った。
6月27日	■住民WG【タイムラインの作成】 タイムラインの内容を精査し、作成した。
9月～10月	■避難カードの取組 避難カードを全戸に配布・回収した。
11月25日	■避難訓練 避難計画に則った避難訓練を実施し、避難計画の内容について説明した。
11月25日	■浸水警戒区域の指定に関する説明会 浸水警戒区域の指定に対する区民向け説明会を実施した。
12月	■浸水警戒区域の指定に関する個別説明会 浸水警戒区域(素案)エリア内の地権者の方を対象とした個別説明会を計4回開催した。



浸水警戒区域(素案)

## 三本柳区での状況

地域の目指すまちづくりの中で防災面での取組と、地域活性化面での取組から、区域指定については時間をかけて検討したいとのこと。

## 三本柳区で目指すまちづくりの三つの柱

- 安全安心の「まちづくり」  
水害に強い地域づくり
- 住みやすさを求めた自立した「まちづくり」
- いきいきとした将来の「まちづくり」  
市街化区域の拡大  
人口誘致

## 浸水警戒区域の指定に対する意見

### 【区民】

- ・ 浸水警戒区域に指定されて、米原市の村居田区のように新聞などのメディアに取り上げられるようなことは困る。
- ・ 開発計画により、人を集めて地域の活性化を目指しているのに、浸水警戒区域に指定されては人が集まらなくなる。

## 今後の予定

- ・ 浸水警戒区域(素案)のエリアを造成した場合の浸水リスクの変化について、シミュレーションを行い、浸水警戒区域の指定に関して地元の判断の材料としていただく。

## 【三本柳区避難計画として整理したもの】

- ◆ タイムライン
- ◆ 防災福祉役割分担表
- ◆ 関係機関連絡先
- ◆ 情報収集方法
- ◆ 各種マップ
  - ・ 防災マップ (R-DIGの情報を記載)
  - ・ はや逃げマップ (避難計画)
  - ・ 逃げ遅れマップ (逃げ遅れた時の対処方法)



避難訓練の様子